

知らないことはこわい！保坂区政12年は“未達成、だらけ！長期計画の部門別達成は3割台、それでも人件費は払われる

世田谷行革110番

世田谷区議会議員

おおば正明

まさあき

区政報告

私は利益団体、宗教団体、労働組合との関係は一切ありません。(過去も現在も) 支援、推薦も受けておりません。また、政党の所属歴もありません。

おおば正明

〒157-0063 粕谷3-15-3 (TEL&FAX3307-1179) 第68号2023年3月

<https://ooba110ban.net>

議会で事実を発言したら口封じ裁判？を

公開します！4年前の

「現職世田谷区議会議員

50人の通信簿。」の真実

4年前、私(おおば)の議会発言に対して某議員から「名誉毀損だ1100万円払え」と訴えられました。今回はその顛末と、私がなぜ議会でそのような発言をしたのか？4年ぶりに明かされる某議員の「不都合な過去」について公開します！

区民必見

↓某議員が4年前にバラまいたビラの一部

文字を拡大すると

区民を騙し、あなたの税金を喰い物にする「税金泥棒。カネ返せ！」と言いたくなるポンコツ議員・ブラック議員は誰？採点・評価するのはあなたです。

3年間黙っていましたが、勝訴(最高裁確定)判決が出ましたので、ご報告！議会の裏でこんなことが！

●そもそも4年前、区民に配布した某議員のビラが問題に●その内容は全議員の任期中の欠席日数を一覧にした「議員の通信簿」なるもの●議会を欠席した議員はいかにサボっているような書き振り●ビラで欠席日数最多と書かれた議員は「がん治療、欠席」が理由でした●問題は情報公開と言っても某議員に“そんなことが言える立場なのか”という点です●なぜならビラを発行した某議員こそが過去に「どこにいるかもわからな

いまま議会にも来ない」状況での長期欠席をしていたからです●更にそのことを議会で発言したら「名誉毀損で訴えるぞ！」と威嚇する始末●そして実際に訴えてきたのです●結果は最高裁判官全員一致で「公益性のある発言」であり「発言内容も事実」と認められました●私の勝訴確定です●尚、裁判の過程で「おおば議員の発言がなかったらもっと票がとれてたはず」旨、某議員自身が述べています●だから提訴？口封じの裁判？？



使われなかった税金が

貯まる貯まる保坂区政のマジック

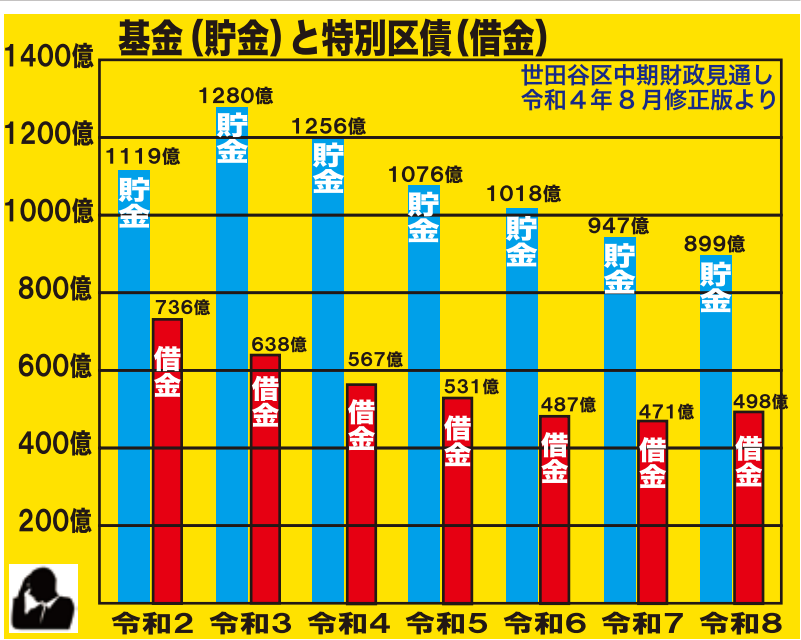
計画が未執行で財政の黒字化？

91万区民が気づかない

計画を達成できなくても人件費 560 億円は払われる

保坂区政の「緩さ」

●世田谷区の最大の支出は区立小中学校 90 校や公共施設の維持運営費●築 60 年以上の施設が保坂区政になって急増しています●建て替えとなると一つの学校で 20 億～40 億かかります●そのことを「放置」していると右図のように貯金は常に借金を上回ります●しかし現実には建て替え費用を未来に先送りしているだけです●区民の税金が使われずに銀行残高として増えるのが良いのか、しっかり建物として残るのか良いのか・・・



民主主義の劣化について

●ベストセラーとして有名な成田悠輔氏の「22世紀の民主主義」●その中で成田氏は「民主主義の劣化とは仮想敵を仕立て上げてこき下ろす言動や、人々を扇動し分断するような傾向が自由な情報公開のなかで起きたことである」と述べている●その通りで、私(おおば)が4年前に危惧したのは自分の過去を隠し、他議員を糾弾するために情報公開が利用されたことです●情報公開は常に発信者の信頼性が問われます●裁判は最高裁で私の勝訴という結果で終止符●裁判所のホッペは、「議会の中でやってよ」という感じ●確かに議会には懲罰委員会という制度があり、他の議員を侮辱する発言を罰することができます●その制度を飛ばして、いきなり1100万円払え、という訴訟には強い違和感！●裁判を起こすぞ！と威嚇すれば相手が言いなりになるかのような手法です！だから受けて立ったのです。

(なお成田氏はこの本の再利用は自由と明記)

世田谷行革110番

おおば正明

最新号をお届けします。4年間の総仕上げです。

議会歴

①昭和62年4月組織なし、カネなし選挙で3052票を得て最下位当選(次点と14票差)
②パン屋の後藤雄一氏(元都議)と作った『世田谷行革110番』で不正追及、ダメ公務員追放の先頭に立つ③たびたびの「新党ブーム」の風にあおられ、ピンチに見舞われながらも無所属で9期当選。政党歴なし④これまで、議会弁当事件汚職部長クビ事件ほか使い込み事件等、数々の不祥事を追及⑤一方、議会改革として議員定数削減(55→50)、交通費の実費支給、政務活動費の全額収書HP公開を議会運営理事として実現⑥保坂区長の税金を貯めるだけでボロボロの公共施設を放置する、間違った「財政黒字化」を批判⑦保坂区政になって世田谷区の長期計画の達成数が3割台という「遅刻行政」を認めさせる。